

新刊案内**「鉄鋼の海洋環境破面写真集 (Vol. 2)」**

鉄鋼基礎共同研究会鉄鋼の環境強度部会編

1982年、鉄鋼基礎共同研究会に「鉄鋼の環境強度部会」が設立され、5カ年計画で現用国産鉄鋼材料の、系統的な一連の腐食疲労・応力腐食割れ試験が実施され、1987年2月をもって活動を完了した。

腐食疲労・応力腐食割れ共通試験を全国的規模で実施することはわが国では初めての試みであり、部会メンバーの全面的な協力により、ここによく膨大なデータの収集を見たものである。母材の破面写真集(Vol. 1)はすでに1985年に出版され好評を博しているが、それに引き続いだ、溶接材を中心に破面写真を収集してここにVol. 2としてとりまとめた。Vol. 1と同様に、鮮明な大型写真、低倍率と高倍率写真の対応、破面のみならず腐食環境損傷部表面・断面写真、ステレオ写真の収集に重点が置かれている。部会活動の成果の一つとして本写真集 Vol. 2を出版するもので、別除出版される共通試験データベースの一環をなすものである。供試の7鋼種は50キロ級高張力鋼焼ならし材、50キロ級高張力鋼制御圧延材、60キロ級高張力鋼、80キロ級高張力鋼、低合金高強度鋼、2相ステンレス鋼、2相ステンレス鍛鋼であり、いずれも鉄鋼各社より提供をうけたものである。

(A4判上質アート紙、151頁上製本、写真約600葉収納)

定価 会員 15,000円(送料別) 非会員 20,000円(送料別)

申込方法・問い合わせ先 次のいずれかの方法でご送金願います。

- 現金書留・郵便振替(東京7-193番)・銀行振込(第一勧業銀行・東京中央支店(普)No.1167361)
〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階
日本鉄鋼協会庶務課 水野 電話(03)279-6021

図書案内**最近のアーク炉製鋼法の進歩 (改訂版)**

共同研究会電気炉部会編

日本鉄鋼協会 発行

A4判 245頁 定価 会員 4,500円(送料別)

非会員 5,500円(送料別)

1975年以来、全粗鋼生産量が停滞するなかで、電気炉鋼比率は着実な伸びを示し、1985年には約30%に達しています。このことは、スクラップの安定供給に加えて、電気炉製鋼技術の進歩に負うところがきわめて大きいものと思われます。

電気炉部会に発表された技術改善事例を中心に1981年6月に発行された初版は、内外の現場技術者を中心に好評を博しました。

今度、その後5年間に開発された新しい技術を集大成し、内容を充実した改訂版を発行する運びとなりました。さらに本書には、本年2月の電気炉部会メンバーによる欧州調査団報告も添付されており、日夜、電気炉製鋼技術の向上に携わる技術者が、現状を認識し今後を考える上で大いに役立つものと考えております。是非ご利用下さいますように御案内いたします。

(内容)

1. 日本のアーク炉製鋼法の概況、2. アーク炉の大型化及びUHP操業、3. 酸素富化と粉体吹込み技術、4. 炉内精錬、5. 炉外精錬、6. 連続铸造法、7. 原料、8. アーク炉排熱によるスクラップ予熱、9. 電極、10. アーク炉の水冷化、11. 集じん装置、12. アーク炉作業の機械化、自動化、13. アーク炉関係新技術、参考資料・欧州(独仏)アーク炉製鋼技術調査団報告書

申込方法

次のいずれかの方法でご送金願います。

- 現金書留、郵便振替(東京7-193番)
- 銀行振込(第一勧業銀行・東京中央支店(普)No.1167361)

問い合わせ先 〒100 東京都千代田区大手町1-9-4

経団連会館3階 日本鉄鋼協会庶務課 水野

電話(03)279-6021